

園芸高校の進路概況 ならびに 求人のお願について

大阪府立園芸高等学校 校長 北之防 勉

〒563-0037 池田市八王寺2-5-1
TEL 072 (761)8830 FAX 072 (761)9295

拝啓 貴社益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は、本校卒業生の就職につきまして、ひとかたならぬお世話を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここ数年来の国内、国外の経済環境の急激な変化の影響を受け、各業界ともご対応に大変ご多用の状況のことと存じます。このような状況の中ではございますが、本校の来春卒業予定者に対しましても、昨年以上のご配慮を頂き、求人をくださいますようお願い申し上げます。

1. 本校の沿革

本校は、1915(大正4)年に創設され、昨年創立100年目を迎える伝統を誇る農業系の専門高校です。卒業生は一万人を超え、産業界や行政、教育機関など様々な分野で活躍しております。現在地には1941(昭和16)年に移転し、校舎は1973(昭和48)年に全面改築され、実験や実習の施設設備が完備され、その後、整備が重ねられてきました。

草花や樹木に囲まれた11ヘクタールを越える広大な校地には、農場や温室、庭園、多くの実験室や農産加工場などが配置され、理想的な環境のもと、生徒は伸々と学習に励んでおります。

2. 設置学科と本校教育の特色

「勤労、誠実、創造」の校訓の下、1987(昭和62)年以降、都市型園芸や都市緑化、バイオ技術など農業における新しい流れに対応するためフラワーファクトリ科・環境緑化科・バイオサイエンス科に学科改編を行い、現在この3学科を設置しています。各学科では、基礎基本的な知識や技術の習得に重点に今日的な課題研究にも取り組み、多くの実験実習の時間を班別編成によるきめ細かな少人数学習により行っております。また、平成18年度より自立支援コースとして別枠で各学年に3名の知的障がいのある生徒を受け入れ、共に学んでいます。さらに、平成24年度からは文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール研究校に農業高校として初めて指定され、科学技術系人材の育成に関する研究開発を行っています。また、関連業界をはじめとする大阪府内外の多くの企業に有為な人材を多数送り出してきた実績に加え、近年は国公立大学も含む進学者が増えてまいりましたが、昨年も旧第1学区において最多の就職者数を維持し続けております。

各科の学習内容の概要は以下の通りです。

【フラワーファクトリ科】 草花や野菜、果樹についての栽培の基本から、生産物の流通や花壇制作、花の装飾まで幅広い分野の内容を学習し、これからの都市型園芸に役立つ人材を養成しています。

【環境緑化科】

庭園・公共緑地などについて、測量から設計・施工・管理までを専門的に学習し、都市の環境改善に役立つ人材を養成しています。

【バイオサイエンス科】

微生物を利用したバイオ技術や食品製造、成分分析、農産加工などの専門領域を活かし、関連技術の高度化に対応できる人材を養成しています。

3. 昨年度（平成28年3月卒業）進路結果

設置学科		総数	就 職	大学短大専門学校等	その他
フラワー ファクトリ	男	24	14	8	2
	女	46	25	17	4
	計	70	39	25	6
環境緑化	男	29	15	11	3
	女	4	1	0	3
	計	33	16	11	6
バイオ サイエンス	男	49	25	23	1
	女	16	7	7	2
	計	65	32	30	3
合 計	男	102	54	42	6
	女	66	33	24	9
	計	168	87	66	15

4. 本年度（平成29年3月卒業見込み）進路希望状況

設置学科	在籍数	就 職	大学短大専門学校等	その他
フラワー ファクトリ	79	46	33	0
環境緑化	35	26	9	0
バイオ サイエンス	68	26	41	1
合 計	182	98	83	1

5. 卒業予定者通学地域状況（本校生徒の通学域）などについて

農業系の特色ある3つの専門学科を擁する園芸高校は、大阪府全域を学区とするのみならず、隣接する兵庫県阪神地区からも、生徒を受け入れています。とはいえ、生徒の大多数は、池田市、豊中市、箕面市、大阪市に在住しており、以下、茨木市や吹田市、豊能郡、川西市などが続いています。

本年度の就職指導は、主に以下の者が担当いたします。
進路指導部長：西村（BS科）、就職主担：大西（社会科）
就職担当：湯谷（FF科）、山野（環緑科）、毛戸（英語科）、村上（国語科）

平成28（2016）年5月吉日

（7月14日実施の企業説明会については別途ご案内申しあげております。詳しくは、園芸高校進路指導部までお問い合わせください。）